

R&D INNOVATION FORUM

第25回
R&Dイノベーションフォーラム

R&D×ソーシャルイノベーション

2022 5.26 (木)
富士ソフトアキバプラザ

社会課題を解決するR&Dマネジメントの潮流 ～事業価値と社会価値の両立～

開催日 2022年5月26日(木)

※見逃し配信：6月10日（金）～8月26日（金）
※申し込み締め切り：5月20日(金)

時間 9：45～17：00

会場 富士ソフトアキバプラザ

- ・JR線 秋葉原駅 中央改札口より徒歩2分
- ・つくばエクスプレス線秋葉原駅 A3出口より徒歩1分
- ・東京メトロ日比谷線秋葉原駅 2番出口より徒歩3分

主催 株式会社日本能率協会
コンサルティング(JMAC)

参加料 基調講演+ABCいずれかのセッション

会場参加の内容	参加料(税別)
基調講演 + A B Cいずれかのセッション	35,000円

※お申込み頂いた方全員に対して「JMACTV」による基調講演&全セッションの見逃し配信を予定しております
視聴方法等詳細につきましては、お申込み頂いた方に、改めてご案内させていただきます

スケジュール

9：45～10：00	開会の挨拶(JMAC)
10：00～11：15	基調講演①
11：15～12：30	基調講演②
12：30～13：30	昼食休憩 ※昼食については各自でおとりくださいますよう、お願い申し上げます。
13：30～17：00	A,B,C 各セッション

お申込みURL [お申し込みはこちらをクリックください](#)

問い合わせ先 株式会社日本能率協会コンサルティング
第25回R&Dイノベーションフォーラム事務局
TEL：03-4531-4308
E-mail：seminar1_jmac@jmac.co.jp



JMAC

JMAC公式ホームページ
トップからアクセス可能！

未来を実装する ～社会の変え方のイノベーション～

■講演概要

新たな顧客価値や社会価値を創出するには「テクノロジー」のイノベーションが求められますが、一方で、新しいテクノロジーを受け入れて活用する社会の方も変える必要があります。本講演では、テクノロジーの社会実装の方法論を提示いたします。「未来を実装」する挑戦への一助となれば幸いです。

<キーワード>

- ・理想を示すインパクト
- ・新しい技術の実装の際に気を付けるべきリスク
- ・新しい秩序を作ってリスクを治めるガバナンス
- ・社会全体の納得感を醸成するセンスメイキング

■プロフィール

Studio のプロダクトマネージャーを経て、2016年から東京大学で本郷テックガレージの立ち上げと運営を行う。2019年からFoundXディレクターとしてスタートアップの支援とアントレプレナーシップ教育に従事する。著書には、『逆説のスタートアップ思考』『成功する起業家は居場所を選ぶ』『未来を実装する』など

東京大学 産学協創推進本部
FoundX ディレクター
馬田 隆明 氏

オープンイノベーションを基盤とした データ駆動型新well-being社会システムの実現

■講演概要

住民健診を機軸とした「岩木健康増進プロジェクト（大規模住民合同健診）」を展開し、健康人の超多項目健康ビッグデータを蓄積。文部科学省革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)の採択を受けてAIを駆使した健康ビッグデータ解析による革新的な疾患予兆法・予防法を開発。地域の産学官民が一体となって健康ビッグデータと最新科学がもたらす「健康長寿社会」を目指す。

<キーワード>

- ・健康研究及び健康増進活動のオープンイノベーション・プラットフォーム
- ・AI疾患発症予測モデル、ポストCOI、包括的リアルワールドデータ(RWD)
- ・新たなヘルスケアデジタルツイン戦略

■受賞歴

内閣府「第1回日本オープンイノベーション大賞」内閣総理大臣賞受賞、第7回プラチナ大賞・総務大臣賞受賞、第9回イノベーションネットアワード・文部科学大臣賞受賞

弘前大学大学院医学研究科附属健康
未来イノベーションセンター副センター長
教授 **村下 公一 氏**

Aセッション：技術の社会実装 ～社会合意を得ながら技術を導入する～

筋電計測で社会を変える ～“自分ごと”からの挑戦～

アルプスアルパイン株式会社
開発部 開発4グループ
筋電システム開発リーダー **伊藤隆幸 氏**

冷えとフレイルへ独自のアプローチ ～超多項目ビッグデータ活用による未病状態の改善～

クラシエホールディングス株式会社
経営企画室R&D戦略推進チーム
チームリーダー **稲益悟志 氏**

Bセッション：社会課題起点のイノベーション創出プロセス

ゼロエミッションに向けた海運業の取り組み ～船舶による大量輸送は どのようにサステナビリティと向き合うか～

株式会社商船三井
技術革新本部技術部ゼロエミッション技術
革新チーム チームリーダー **大西暢之 氏**

SDGs達成に向けた社会課題解決のための イノベーション技術開発 ～ドライファイバーテクノロジー の応用による循環型経済の実現と環境配慮型のものづくり提案～

セイコーエプソン株式会社
執行役員技術開発本部
本部長（CTO） **市川和弘 氏**

Cセッション：社会イノベーション人材の育成・創出

日本型ニューロダイバーシティの実現に向けて ～R&D部門からはじめる脳・神経、認知の多様性活用のススメ～

Neurodiversity at Work 株式会社 代表取締役
一般社団法人子ども・青少年育成支援協会 共同代表
日本ニューロダイバーシティ研究会 発起人 **村中直人 氏**

会場参加お申し込みは
[こちらをクリック](#)

オンライン参加希望は事務局まで
お尋ねください